



大久保さんは、四季折々に花に囲まれる「マキバノハナゾノ」をつくるようと、震災前から、農業を営むかたわら自宅周辺に花を植え続けています。

震災の年は、草刈りのため、仮設住宅から1日おきに自宅に通っていた。高齢の母がいて、通うのは一苦労だったが、自宅の部屋で寝転ぶのは気持ちよかった。雨どいを外し、屋根や壁を拭き、測って確かめながら、自宅周りの線量を下げた。軒下の土も削ってきれいな土で覆い、翌年、もう一度削った。

その頃、村内の線量を測っていた菅野宗夫さん(佐須)が、東京大学の溝口勝先生とやって来て、その米づくりの実証に、思いがけず参加することになった。水田を3つに区切って、代掻きや水の流し方を変えながら行う米づくりの実証だった。沈んだ泥や地下水への影響も測定した。

周りの人から「いくらもらっていいんだい」と聞かれたりもした。そんなつもりは全くなかった。宗夫さんに話すと、「そういう人の気持ちも、理解することが大事だよ」と言われた。…そうだなあ、と思った。

それから俺はいろいろ考えて、「東大の先生が、こんな田舎に来ることはない。このできごとを何かに残したい」と考えるようになった。

稲刈りの時に、その考えを話した。「桜の苗を植えたい」と。先生方に負担をかけては意味がないので、自分にやらせてほしい。興味

があれば苗を植える時だけ協力ください。花づくりを通して知り合った全国の友達も協力してくれて、その参加者は120人になった。

母は実証への協力にずっと反発していた。「誰もやったことのないことをやるなんて」。穂ほらみ期になると「とれるものか」と言った。それでいながら田植えの時には「かっこよくしたか」と気にした。

つらかったのは、収穫した米を捨てさせられたことだ。顔で笑って、心で泣いた。それでも、続けた。

一昨年、母が亡くなった。大学の先生や新聞記者、何人もの人が、母のために足を運んでくれた。ありがたく、また誇りにも思えた。

母も、分かってくれただろうか。「マキバノハナゾノ」をつくらうと、ずっと夢見てきた。2年前からは、東京大学の学生たちが、手伝ってくれた。バラを植えてみたいという学生がいたので「飯館花壇」(詳しくはP25)には、たくさん種類のバラを植えてみた。

いろいろな人が花を見に来て、声をかけてくれるようになった。今は福寿草。これから、水仙、モクレン、水芭蕉と、開花が続く。花園づくりの夢を、俺はこれからも見続けようと思う。

心も自分も大切に。

村民の皆さんからの相談に、堀先生がお答えします

おしえてくんちえ 堀先生

復興が進むにつれ、うれしい気持ちと不安な気持ちの両方が出てきています。

相談 堀先生

いよいよ飯館村に帰還した、という方もおられると思います。戻られた方にも、避難を続けている方にも、それぞれの方が重ねて来られた月日に、心から敬意を表します。

帰還は、心にも大きな仕事をしてもらわなければならない事態です。大多数の人にとってはうれしく懐かしい出来事でしょうが、場合によっては「こんなはずでは…」と感じることがあります。そういう気持ちが出るのは自然なことです。どうぞ、一人で抱えてしまうのではなく、早めに信用できる人に話して胸のうちの聞いてもらいましょう。場合によっては、専門家の受診もお勧めです。



精神科医 堀 有伸 先生
ほりメンタルクリニック院長

「心の健康相談」お問い合わせは 健康福祉課健康係 (いちばん館内) ☎0244-42-1638まで

こころのぽけっと

「マイナス」にくっついてくるもの

脚本家の山田太二さんが、こんなことを書いていました。

新築の小学校校歌の作詞を引き受けた運動会に招待されたことがあった。知り合いもない中で運動会で、大変退屈だった。

午後のプログラム開始の時、急に激しい雨が降ってきて中々やまない。これで運動会は中止だと思っていたら、校長先生が「雨の中だけで最後の種目のリレーだけやろう」と言った。どろどろの運動場の中で、足をすべらして転ぶ子や悔し涙を流しながら一生懸命次の走者にバトンを渡す姿に、保護者も私も大きな感動を覚えてしまった。…と。

マイナスだと思っていたことは、実は豊かなプラスをもたらしているのだと…。この気持ちをセリフにしてみたら「悪いことには、きつといいことがくっついてくるのだよ」だった。…と。

私たちは今、とてつもないマイナスの中にいる中で「いいこと」がくっついてくる「など到底思えません。でも、よく考えてみると屋内のゴミ処理や家屋解体事業さらに昇口舗装等々、「くっついてきている」ものも結構あることが分かります。

不幸な出来事に直面した時、マイナス思考になるのは仕方ない事ですが、その時に「居直りのエネルギー」を出すことよって、「くっついてくるもの」がより多く生まれてくるのかもしれない。いずれにしても、「よりよく生きる」ことについて、村民にそれぞれ、真剣に考えてもらおうしかない。つらさが私には残りますが、一方で、「くっついてくるもの」とてつもなく多かつたなと思っています。

平成29年3月16日 飯館村村長 菅野 典雄



誕生おめでとう

赤ちゃんの名前	親の氏名	行政区
古川 綾乃ちゃん	真司・知恵子	草野
桑折 香澄ちゃん	謙一・雅子	上飯樋
村上 蒼来くん	義光・紫音	上飯樋
大渡 一凛ちゃん	貴行・栄里	草野

すくすくと元気に育ってね



おくやみ

氏名	年齢	行政区
菅野 アキエ	82	二枚橋・須萱
高橋 松夫	76	前田・八和木
今野 トゴ	91	前田・八和木
永井 邦弘	84	関沢
庄司 満義	75	飯樋町
原田 キイ	73	深谷
庄司 辰喜代	82	伊丹沢
佐藤 ミサ子	87	関根・松塚

ご冥福をお祈り申し上げます

(2月21日から3月20日までに届け出のあったものを掲載)
※この欄に掲載を希望しない方は、届け出のときに住民係へ申し出てください。

ひとのうごき

平成29年2月28日現在		2月1日～28日までの人口動態	
人口	今月 (前月比)	転入	2人
男	3008人 (-15)	転出	31人
女	3081人 (-18)	出生	6人
計	6089人 (-33)	死亡	10人
世帯数	1822戸 (-6)	(住民基本台帳人口)	